

令和4年度 医学部新任教授

令和4年度、新たに教授に就任された先生方を紹介します。
先生方の研究や取り組みについてお伺いしました！

プロフィール



所属・就任日

- ①趣味 ②好きな食べ物
③出身地



宮崎 大

4/1
就任

Profile
医学科
視覚病態学分野
①料理
②カレー
③高知県

視覚のスペシャリストとして、多岐にわたる眼疾患の診療を行っています。高度かつ先端的な手術の実践に加え、より良い医療を提供することを目標に日々邁進しております。

特に、医療の発展は、新たな技術の開発によって得られることをモットーに、PCRを含めた分子診断技術の開発やAI技術の臨床応用に取り組んでいます。

眼から未来へ



中曾 一裕

10/1
就任

Profile
医学科
生化学分野
①動画視聴
②ラーメン、高級肉
③鳥取県

病気の原因を

深く掘り起こして考える

教育担当は、細胞生化学、医科栄養学、基礎神経学などです。

主な研究テーマは、アミノ酸トランスポーターによる細胞同士の相対的優位性変化が引き起こす病態について、アルツハイマー病等の神経精神疾患、敗血症や創傷・熱傷、肝障害モデルを用いて研究しています。



香月 康宏

10/1
就任

Profile
生命科学科
染色体医工学講座
①サッカー、サッカー観戦
②ラーメン
③京都府

デザイン染色体で未来の医療に貢献

自由自在にデザインした遺伝子を細胞や動物に導入できる「ヒトおよびマウス人工染色体ベクター」の開発を行ってきました。この鳥取大学独自のベクターを用いて創薬研究のためのヒト化動物の作製や遺伝子・細胞治療への応用研究に取り組んでいます。



浦上 克哉

4/1
就任

Profile
保健学科
認知症予防学講座
(寄附講座)
①卓球・音楽鑑賞
②お好み焼き
③岡山県

認知症予防に対応できる

専門職を目指して

教育では、認知症予防に対応できる専門職育成をめざした講義、演習を行っております。研究では、認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)の早期発見につながるツールの開発(嗅覚検査キット、他)や認知症予防が期待できる非薬物療法(アロマセラピー、サプリメント他)の開発等を行っています。



山崎 歩

4/1
就任

Profile
保健学科
母性・小児看護学講座
①自然豊かな所への旅行、温泉
②肉類③愛媛県

小児期発症の1型糖尿病をもつ人のセルフマネジメント支援

1型糖尿病の多くは学童後期までに発症のピークがみられます。なかでも思春期から青年期にかけては、第二性徴に伴う身体的・心理的变化も大きく、確立してきた自己管理に困難を生じることが多くみられます。それらの時期の子どもの性差や身体志向性に着目したセルフマネジメント支援プログラムの構築をめざして研究に取り組んでいます。



檜山 武史

10/1
就任

Profile
医学科
統合生理学分野
①音楽鑑賞(本田美奈子) 古美術鑑賞
②ハーブティー
③大阪府

脳神経の謎を光で解き明かす

生理学は生命が変化する様を生きているままに捉える学問です。私は特に脳神経を調べています。脳は感情や欲望の制御に加え、心臓、すい臓、造血細胞など全身の情報を収集し制御しています。実験では、神経を光でコントロールし、応答を調べています。



森田 明美

1/1
就任

Profile
医学科
健康政策医学分野
①観劇、読書、ドライブ
②食べることが好き
③京都府

健康を守る社会を作る

社会医学は臨床医学と基礎医学の懸橋とも言われます。健康政策医学は其中で、公衆衛生学、産業医学、環境医学などを担当しています。職場や地域における様々な疾病・健康問題を予防するための対策を考え、より健康になれる社会を作ることが研究テーマとしています。

医学部の研究

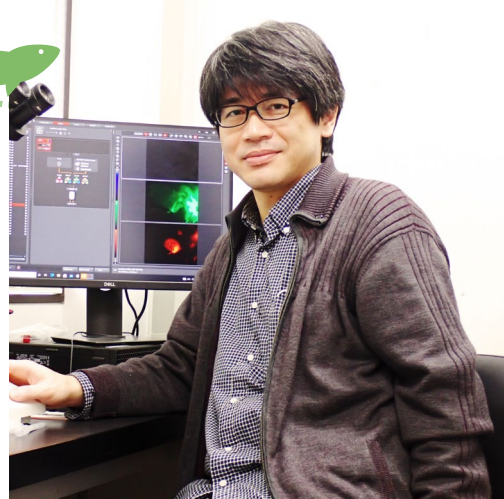
手足からヒシまで、かたち作りと再生の研究



私たちの身体は約200種類、60兆個の細胞で構成されていますが、生命の始まりはたった一つの受精卵です。この受精卵が細胞分裂を繰り返し、生まれた細胞が手や臓器などの身体の機能的な組織や形を作り出す、この一連の過程を発生といいます。

この発生過程は人間の病気にも関係しています。特に遺伝性疾患の一部は、ゲノムに書かれた遺伝子が、発生の途中で通常とは異なる指示を出すようになることで、本来形成されるべき器官構造をうまく構築できなくなって起こります。私の研究では、ヒトと似た遺伝子セットを待つ魚類や両生類を用いて発生の仕組みを明らかにする研究を行っています。この研究は遺伝性疾患の発症原因の解明や、治療法の開発に重要であると考えています。また、魚類や両生類はヒトにはない高い再生能力を持つことが知られています。

アクシデントで失った器官を構造を作り出す再生現象は、かたち作りのもう一つの局面といえます。これらの生物の再生能力が高い理由や、反対に哺乳類の再生能力が低い理由を解明する研究も行っており、将来的にはヒトの再生能力の向上につながることを期待しています。



生命科学科
発生生物学分野

阿部 玄武 准教授
Abe Gembu

サークル 特集

水泳部

こんな活動をしています！

西日本医科学学生総合体育大会などの大会を目標に、それぞれのレベルや意欲に合わせたチームに分かれて練習しながら、部員全体でも楽しく遊びつつ一生懸命練習しています。練習以外でも春、秋の小旅行など部員で遊びに行ったりして交流を深めています。

水泳部のサークル自慢

みんな穏やかなので和気あいあいとした雰囲気の中で運動できます！練習時間がはっきりしていて休みも多いのでプライベートの予定もたてやすいです。また、部活外での学年を超えた交流も盛なので部全体で仲良しです！自分のレベルにあったコースで練習できるので初心者の方も安心して参加できます。「運動してみたい」「勉強と両立させたい」「本気で取り組みたい」と思っている方、是非一度遊びに来てください！

部員数 41名(男:16女:25)

活動日 ④ ⑥ ⑧

活動場所 室内プール(学外)



水泳に本気で取り組みたい方はもちろん、未経験者・マネージャーも大歓迎！

@torisui_

@torisui_



Toridai News

令和4年度白衣授与式

医者の卵達、決意新たに



令和5年1月19日、附属病院にて臨床実習を開始する医学科4年生に白衣が授与されました。医学生が受ける共用試験に合格した学生はStudent Doctorの称号が与えられ、医師になるために必要な臨床実習に臨むことができます。学生

たちはStudent Doctorとしての自覚と責任を持ち、高い志を持ってこれからの実習に臨みます。学生たちは新しい白衣に身を包み、臨床実習への決意を新たにしました。



生協おすすめメニュー

チキン南蛮

サクッと揚げたチキンにタルタルがよく合う大人気メニューです！

発行 鳥取大学米子地区事務部総務課広報係

〒683-8503 鳥取県米子市西町86

TEL: 0859-38-7037

E-MAIL: me-kouhou@adm.tottori-u.ac.jp

バックナンバーは
こちらから

